

代表者	経理責任者	起案者
		

会派名 志翔会


# 支出調書

区分	事由	費目金額				小計							
1	調査研究費 行政調査(熊本市、唐津市、佐賀市)に係る旅費	交通費		旅費	946.640	自動車燃料費	946.640						
		資料作成費		調査委託費		振込料							
2	研修費	会場費		講師謝金		出席者負担金・会費							
		交通費		旅費		自動車燃料費							
		資料作成費		食糧費		振込料							
3	広報費	会場費		交通費		自動車燃料費							
		資料作成費		広報誌(紙)		報告書等印刷費							
		送料(折込料含む)		ウェブページ掲載代		茶菓子代							
		振込料											
4	広聴費	会場費		交通費		自動車燃料費							
		資料作成費		茶菓子代		振込料							
5	要請・陳情活動費	交通費		旅費		自動車燃料費							
		資料作成費		振込料									
6	会議費	会場費		交通費		自動車燃料費							
		資料作成費		振込料									
7	資料作成費	印刷製本費		翻訳料		筆耕料							
		振込料											
8	資料購入費	法規追録代		参考図書代		新聞(日刊紙)購読料							
		雑誌等購読料		有料データベース等利用料		振込料							
9	人件費	賃金		社会保険料等		振込料							
10	事務所費	備品購入費		事務機器等リース代		消耗品等事務費							
		印刷代		振込料		配送手数料							
11	通信運搬・自動車燃料費	電話料等(按分)		郵便料等		自動車燃料費(按分)							
		その他											
使用者	森合秀行	支出年月日	1130	年	10	月	1	日	現金出納簿 支出番号	28	合計	946.640	円

出張（調査等）申請書兼旅費請求書

支出番号 28



会派会長様

申請代表者氏名 森合秀行 

下記の用務により出張（調査等）したいので申請するとともに、旅費を請求いたします。

記

請求金額	946,640 円（1人あたり 118,330 円） ※別紙、旅費計算書のとおり	
目的	行政調査	
用務先	① 熊本市児童相談所 ② 唐津市役所 ③ 佐賀市役所	
内容	① 児童相談所 ② 再生可能エネルギー等の導入の取り組みについて ③ 議会のICT化等の取り組みについて	
期間	H30年10月17日 ~ H30年10月19日（2泊3日）	
行程	別紙、行程表の通り	
出張（調査等）者氏名	<ul style="list-style-type: none"> <li>塩田 義智</li> <li>久野 三男</li> <li>川前 光徳</li> <li>佐藤 徹哉</li> <li>山口 信雄</li> <li>佐藤 栄作</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>森合 秀行</li> <li>島 場 大造</li> <li>.</li> <li>.</li> <li>.</li> <li>.</li> </ul>
特記事項		

上記のとおり出張（調査等）を許可します。					
会派会長	経理責任者			受理日	H30年10月1日
				許可日	H30年10月1日
				支出日	H30年10月1日

上記金額を受領しました。 H30年10月1日	申請代表者氏名 <u>森合秀行</u> 
---------------------------	---

# 行政調査旅費計算書

会 派 名 : 志翔会

参加議員 : 塩田義智、久野三男、川前光徳、佐藤徹哉、山口信雄、佐藤栄作、  
森合秀行、馬場大造

日 程 : 平成30年10月17日(水) - 19日(金)

行 先 : 熊本市児童相談所(熊本県熊本市中央区大江5丁目1-50あいぱるくまもと3階)  
唐津市役所(佐賀県唐津市西城内1番1号)  
佐賀市役所(佐賀県佐賀市栄町1-1)

10月17日	郡山駅	(新幹線) 226.7	東京駅	東京23区内	浜松町駅	東京モノレール 17.0	羽田空港駅	徒歩 (約5分)	羽田空港	(航空機) 1086.0	熊本空港	徒歩 (約3分)	熊本空港バス停	連絡バス	17.9	熊本交通センター	32,010
運賃	4,000				490				26,790				730				32,010
急行料金	3,680																3,680
グリーン	3,090																3,090
実費																	0

10月18日	熊本駅	(新幹線) 89.8	新鳥栖駅	22.1	佐賀駅	46.7	唐津駅	46.7	佐賀駅								4,350
運賃	3,240						1,110										4,350
急行料金	2,250																2,250
グリーン																	0
実費																	0

10月19日	熊本交通センター	連絡バス	13.0	熊本空港	徒歩 (約3分)	佐賀空港	(航空機) 1130.0	羽田空港	徒歩 (約5分)	羽田空港	東京モノレール 17.8	浜松町駅	東京23区内	東京駅	(新幹線) 226.7	郡山駅	27,580
運賃	600						22,490				490		4,000				27,580
急行料金													3,680				3,680
グリーン													3,090				3,090
実費																	0

																	0
運賃																	0
急行料金																	0
グリーン																	0
実費																	0

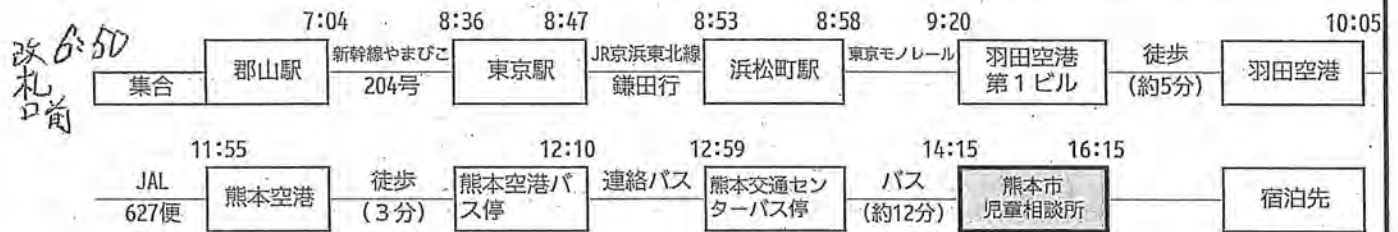
交通費 79,730 × 8名 = 637,840 円  
 日当 3,000 × 3日 = 9,000 円  
 宿泊費 14,800 × 2泊 = 29,600 円  
 合計 118,330 円 × 8名 = 946,640 円

# 平成30年度 志翔会 行政調査行程表

## 1 行程

□ 1日目：平成30年10月17日（水）

熊本市：児童相談所について



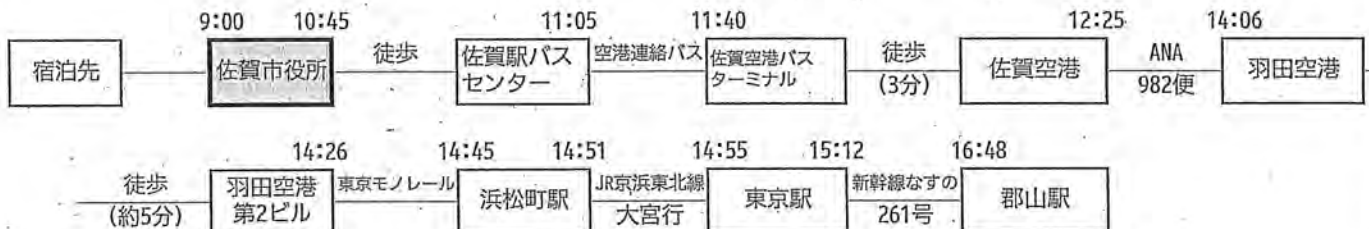
□ 2日目：平成30年10月18日（木）

唐津市：再生可能エネルギー等の導入の取り組みについて



□ 3日目：平成30年10月19日（金）

佐賀市：議会のICT化等の取り組みについて



## 2 人員 8名

塩田 義智 議員  
 久野 三男 議員  
 川前 光徳 議員  
 佐藤 徹哉 議員  
 山口 信雄 議員  
 佐藤 栄作 議員 ✓  
 森合 秀行 議員  
 馬場 大造 議員

## 3 調査内容

- (1) 平成30年10月17日（水） 14:15～16:15  
 熊本市児童相談所  
 ・児童相談所について
- (2) 平成30年10月18日（木） 13:15～15:15  
 唐津市役所  
 ・再生可能エネルギー等の導入の取り組みについて
- (3) 平成30年10月19日（金） 9:00～10:45  
 佐賀市役所  
 ・議会のICT化等の取り組みについて

## 4 連絡先

○熊本市議会事務局（担当：平野様）  
 〒860-8601 熊本市中央区手取本町1-1  
 TEL 096-328-2687

○熊本市児童相談所（担当：オオサキ様）  
 〒860-8601 熊本市中央区大江5丁目1-50 あいぱるくまもと3階  
 TEL 096-366-8181

○唐津市議会事務局（担当：ウメザキ様）  
 〒847-8511 唐津市西城内1番1号  
 TEL 0955-72-9162

○佐賀市議会事務局（担当：ハヤシダ様）  
 〒840-8501 佐賀市栄町1-1  
 TEL 0952-40-7310 FAX 0952-25-5407















出張（調査等）報告書兼旅費精算書

支出番号 28

会派会長様

下記のとおり出張（調査等）したので報告するとともに、受領した旅費を精算（返納）いたします。



出張（調査等）議員名

・塩田 義智		・森合 秀行	
・久野 三男		・馬場 大造	
・川前 光徳		・	
・佐藤 徹哉		・	
・山口 信雄		・	
・佐藤 栄作		・	

記

期 間	H30年10月17日 ~ H30年10月19日（2泊3日）				
目 的	行政調査				
用 務 先	熊本市児童相談所 唐津市役所 佐賀市役所				
行 程	別紙行程表のとおり				
内容及び成果	別紙行政調査報告書の通り				
旅費精算	受領額	946,640円	精算額	946,640円	返納額 0円

上記のとおり出張（調査等）の内容を確認するとともに、精算を受けました。

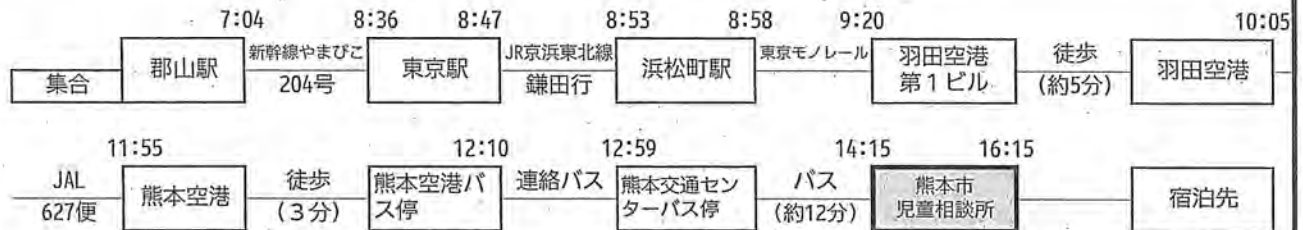
会派会長	経理責任者		受 理 日	H30年10月25日
			確 認 日	H30年10月25日
			精 算 日	H30年10月25日

※添付書類：行程表、調査等先説明資料、要請・陳情書（写）、調査等先の名刺、写真、成果報告書他

# 平成30年度 志翔会 行政調査行程表

## 1 行程

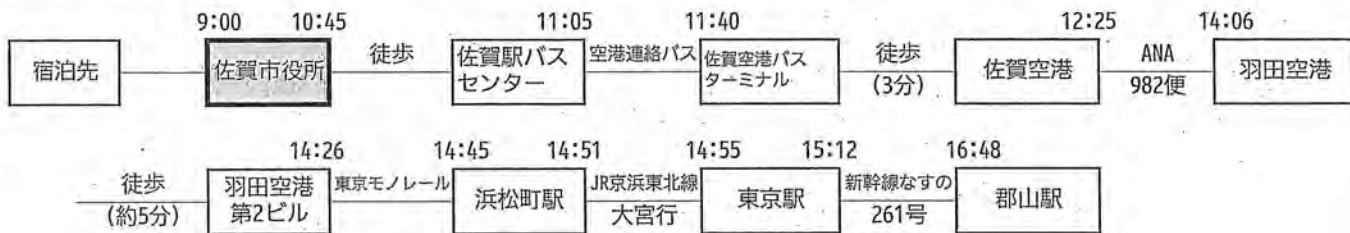
□ 1日目：平成30年10月17日（水） **熊本市：児童相談所について**



□ 2日目：平成30年10月18日（木） **唐津市：再生可能エネルギー等の導入の取り組みについて**



□ 3日目：平成30年10月19日（金） **佐賀市：議会のICT化等の取り組みについて**



## 2 人員 8名

塩田	義智	議員
久野	三男	議員
川前	光徳	議員
佐藤	徹哉	議員
山口	信雄	議員
佐藤	栄作	議員
森合	秀行	議員
馬場	大造	議員

## 3 調査内容

- (1) 平成30年10月17日（水） 14:15~16:15  
熊本市児童相談所  
・児童相談所について
- (2) 平成30年10月18日（木） 13:15~15:15  
唐津市役所  
・再生可能エネルギー等の導入の取り組みについて
- (3) 平成30年10月19日（金） 9:00~10:45  
佐賀市役所  
・議会のICT化等の取り組みについて

## 4 連絡先

○熊本市議会事務局（担当：ニシダ様）  
〒860-8601 熊本市中央区手取本町1-1  
TEL 096-328-2687

○熊本市児童相談所（担当：オオサキ様）  
〒860-8601熊本市中央区大江5丁目1-50あいぱるくまもと3階  
TEL 096-366-8181

○唐津市議会事務局（担当：ウメザキ様）  
〒847-8511 唐津市西城内1番1号  
TEL 0955-72-9162

○佐賀市議会事務局（担当：ハヤシダ様）  
〒840-8501 佐賀市栄町1-1  
TEL 0952-40-7310 FAX 0952-25-5407

領 収 書 等 整 理 票

区 分			※該当する区分に○印
1 調査研究費	2 研修費	3 広報費	4 広聴費
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費
9 人件費	10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費	

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

№ 048026

平成30年11月2日

## 領 収 証

塩田 義智 様

金 額									
									¥ 4 9 2 8 0

但し10/7 7777- 記本 JAL627 10/9 11:20 7777 ANA982  
上記の金額正に領収いたしました 順当者様へ

印  
紙

**大 営 観 光 株 式 会 社**

代表取締役 宗 像

福島県郡山市並木1  
TEL (024) 933-8394  
FAX (024) 938-3647

取 扱 者

※取扱者印の無いものは無効です

№ 048025

平成30年10月2日

## 領 収 証

久野 三男 様

金 額									
									¥ 4 9 2 8 0

但し10/7 7777- 記本 JAL627 10/9 11:20 7777 ANA982  
上記の金額正に領収いたしました 順当者様へ

印  
紙

**大 営 観 光 株 式 会 社**

代表取締役 宗 像

福島県郡山市並木1  
TEL (024) 933-8394  
FAX (024) 938-3647

取 扱 者

※取扱者印の無いものは無効です

領 収 書 等 整 理 票

区 分			※該当する区分に○印
1 調査研究費	2 研修費	3 広報費	4 広聴費
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費
9 人件費	10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費	

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

№ 048027

平成30年10月2日

## 領 収 証

川前 光徳 様

金 額							
		¥	4	9	2	8	0

但し1%羽付-熊本JAL627 羽付-羽付ANA982  
上記の金額正に領収いたしました 航空券代とし

印  
紙

**大 営 観 光 株 式 公 司**

代表取締役 宗 像

福島県郡山市並木1  
TEL (024) 933-8394  
FAX (024) 938-3647

取 扱 者

<input checked="" type="checkbox"/>	現 金
<input type="checkbox"/>	小 切 手
<input type="checkbox"/>	相 殺
<input type="checkbox"/>	振 込
<input type="checkbox"/>	手 形 /
<input type="checkbox"/>	ギ フ ト

※取扱者印の無いものは無効です

№ 048028

平成30年10月2日

## 領 収 証

佐藤 徹哉 様

金 額							
		¥	4	9	2	8	0

但し1%羽付-熊本JAL627 羽付-羽付ANA982  
上記の金額正に領収いたしました 航空券代とし

印  
紙

**大 営 観 光 株 式 公 司**

代表取締役 宗 像

福島県郡山市並木1  
TEL (024) 933-8394  
FAX (024) 938-3647

取 扱 者

<input checked="" type="checkbox"/>	現 金
<input type="checkbox"/>	小 切 手
<input type="checkbox"/>	相 殺
<input type="checkbox"/>	振 込
<input type="checkbox"/>	手 形 /
<input type="checkbox"/>	ギ フ ト

※取扱者印の無いものは無効です



領 収 書 等 整 理 票

区 分			※該当する区分に○印
1 調査研究費	2 研修費	3 広報費	4 広聴費
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費
9 人件費	10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費	

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

**領 収 証** № 048029

山口 信雄 様 平成30年10月2日

現金	<input checked="" type="checkbox"/>
小切手	<input type="checkbox"/>
相殺	<input type="checkbox"/>
振込	<input type="checkbox"/>
手形／	<input type="checkbox"/>
ギフト	<input type="checkbox"/>

金額									
			¥	4	9	2	8	0	

但し10/7羽田-熊本JAL627 10/9佐賀-羽田ANA982  
上記の金額正に領収いたしました 株式会社大宮観光

印  
  
紙

**大宮観光株式会社**

代表取締役 宗 像

福島県郡山市並木1  
TEL (024) 933-8394  
FAX (024) 938-3647

取扱者

※取扱者印の無いものは無効です

**領 収 証** № 048030

佐藤 栄作 様 平成30年10月2日

現金	<input checked="" type="checkbox"/>
小切手	<input type="checkbox"/>
相殺	<input type="checkbox"/>
振込	<input type="checkbox"/>
手形／	<input type="checkbox"/>
ギフト	<input type="checkbox"/>

金額									
			¥	4	9	2	8	0	

但し10/7羽田-熊本JAL627 10/9佐賀-羽田ANA982  
上記の金額正に領収いたしました 株式会社大宮観光

印  
  
紙

**大宮観光株式会社**

代表取締役 宗 像

福島県郡山市並木1  
TEL (024) 933-8394  
FAX (024) 938-3647

取扱者

※後数行の領収書は...

※取扱者印の無いものは無効です



# 熊本市行政調査報告書

平成30年10月17日（水）訪問

## 「児童相談所について」

郡山駅7：04発の新幹線に乗り、羽田空港から熊本空港に12時頃到着してバスで熊本市内へ移動後昼食をとり、14：15から「あいばるくまもと」内の児童相談所にて行政調査を開始した。

田上和泉所長よりご挨拶を頂き、塩田義智議員から御礼の挨拶を述べた。そして宮本昌治主幹から児童相談所についての御説明を頂いた。

熊本児童相談所は平成22年4月1日に任意で設置され、その後、熊本市が平成24年4月1日に政令指定都市に移行したと同時に新築された「熊本市こどもセンター」（愛称「あいばるくまもと」）内に移転した。一時保護所も新規に開設され、機能の充実が図られた。

次に組織について平成30年4月1日現在、68名体制（正規職員48名、嘱託職員20名）である。医師は嘱託医師が9名となっている。また、熊本県職員が4名配置されており、内訳としては事務職1名、警察官1名、教諭2名である。契約弁護士1名も配置されている。組織は総務班、初動班、施設班、地域班、心理判定班の5班と一時保護所で構成されている。ここで特徴的なのは初動班と地域班を分けているところであり、一般的には分けずに一体運用されている場合が多い。初動班は、主に虐待通告に始まる相談を担当する。児童福祉司が原則48時間以内での児童の安否確認と虐待の防止と予防に向けた保護者への助言指導を行う。在宅では児童の安心安全が図れないと判断した場合は児童の一時保護を行い、詳細な調査や指導、家族関係の調整等を行い、児童の処遇を検討していく。施設班は、主に児童福祉施設に入所中の児童とその家庭への指導等を担当している。定期的な施設訪問により児童と面接を行うほか、保護者面接や関係機関との調整を行う。さらに、児童福祉施設と連携し家族再統合に向けた家族への働きかけや家族再統合プログラムの実施、家庭復帰後のケアなどを行っている。また、里親制度の普及啓発や里親委託の推進に関する事業も行っている。地域班は、中学校区ごとの地域担当制となっている。児童福祉司が定期的な来初面接や家庭訪問を行い、継続的に養育の支援や助言指導を行う。また、学校や医療機関、区役所などの関係機関との連携調整なども行っている。心理判定班は、児童心理司による療育手帳や障害児入所施設利用のための判定業務を行うほか、在宅児童の心理判定、カウンセリング等を行っている。また、心理学的観点から保護者に助言指導を行うほか、児童福祉施設入所中の児童や里親委託児童のケアや里親等への助言指導も行っている。一時保

護所は、安心安全な環境において児童の心身の安定を図るとともに、食事や掃除、入浴などの生活指導、学習機会やスポーツなどの健全活動を保証するための支援を行っている。あわせて援助方針の策定や一時保護所退所後の養育に資するための行動観察を行っている。

最後に一時保護所の今村和也所長から一時保護について伺った。一時保護は児童相談所の業務の一つで行政処分であり、保護者等に対して教示を必要とする。一時保護の目的としては

- ① 緊急保護（棄児、家出、ネグレスト、自傷等）
- ② 行動観察（課題のある子について24時間365日多角的に観察）
- ③ 短期入所指導

である。

一時保護の強行性として次のとおりである。

- ・原則としては児童、保護者の同意を得て行う必要があるが、児童をそのまま放置する事が児童の福祉を害すると認められる場合はこの限りではない。
- ・現に一時保護を加えている児童が無断外出をした場合においても同様。
- ・児童の親権者又は後見人の同意が得られない場合にも行うことができる。  
（ただし、親権者の同意が得られない場合には家庭裁判所に2カ月を経過す度に諮問に図ることになっている。）

保護の内容・期間について

- ・7：00起床で7：30朝食（3食共、給食で外部委託）
- ・毎朝スタッフは40分程度児童について情報共有のためのミーティングを行う。（児童の感情状況等の把握のため）
- ・午前中は学習、午後はスポーツレクリエーション（未就学児は午睡）が主。  
①生活指導②レクリエーション③給食④健康管理⑤教育・学習指導
- ・保護の期間は2カ月を超えてはならない。
- ・所内で職員が感情からの不適切な対応が発生しないように注意している。  
（職員もストレスが溜まるため二次的な虐待が起きないように職員をほめて伸ばす対応を目指している）

本日一番印象に残った言葉は田上児童相談所長の「自分達の子どもは自分達で守る」であり、本市も中核市であり、連携中枢都市として新たに児童相談所や母子生活支援施設について国が示している指針からしても設置すべきであることは明らかである。







# 熊本市児童相談所

所長 田上 和泉

Chief Tanoue Izumi

〒 862-0971

熊本市大江中央区5丁目1番50号

TEL : 096-366-8181 FAX : 096-366-8222

e-mail [REDACTED]

熊本市 健康福祉局 子ども未来部  
児童相談所

副所長 進野 よし子

Shinno Yoshiko

〒862-0971 熊本市中央区大江5丁目1-50

TEL 096-366-8181

FAX 096-366-8222

E-mail [REDACTED]



熊本城 大天守と小天守

水の国  
KUMAMOTO

熊本市児童相談所

主幹 宮本 昌浩

〒862-0971

熊本市中央区大江5-1-50 あいばるくまもと3F

TEL 096-366-8181

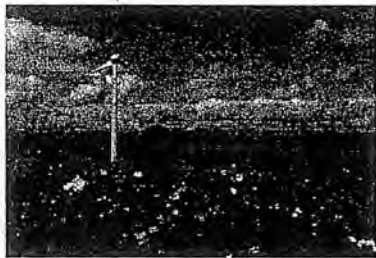
FAX 096-366-8222

E-mail [REDACTED]



熊本城

# 郡山市議会様行政調査



平成30年10月17日（水）

熊本市児童相談所

## はじめに

### 1. 沿革

熊本市児童相談所は、子どもに関するさまざまな相談に応じ、効果的な支援を行うため、児童福祉法第12条第1項及び第59条の4に基づき平成22年4月1日に任意に設置されました。

本市は平成24年4月1日に政令指定都市に移行し、同日、熊本市児童相談所は新築された「熊本市こどもセンター」（愛称「あいばるくまもと」）内に移転した。一時保護所も新規に開設され、機能の一層の充実が図られました。

### 2. 管内の状況

面積(km <sup>2</sup> )	390.32
人口(人)	738,407
世帯数(世帯)	321,329
18歳未満人口(人)	132,317

(平成30年4月1日現在)

児童20名 男8 女12 (10名) (現在男8 女6)  
(2-5名) 男1

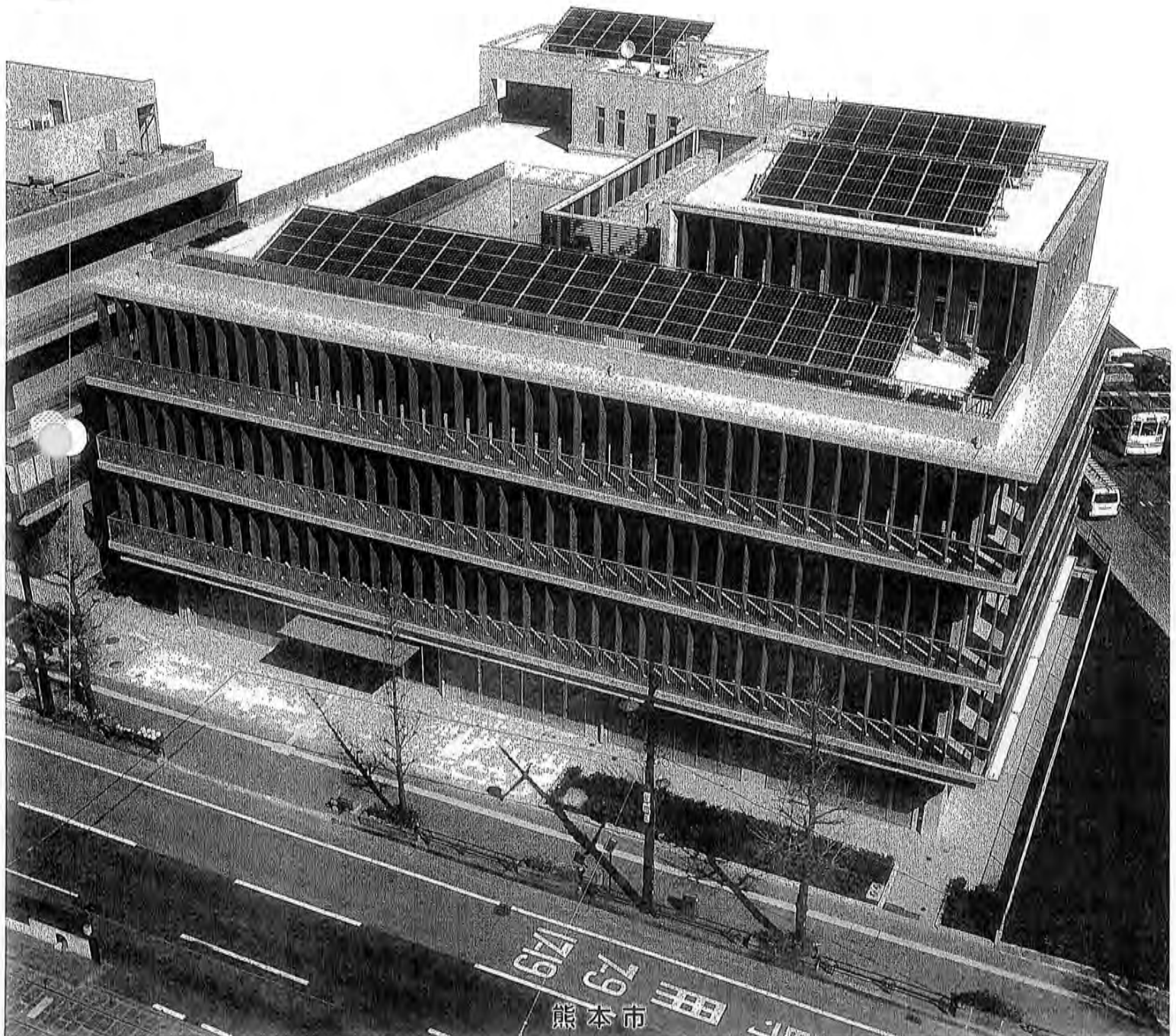
児童相談所  
小学校  
中学校  
高校

H16.7.12 福祉課 改正  
中核市移行

児童福祉法 12条-4



# あいはる くまもと





# 報告書

## 唐津市：再生可能エネルギー等の取り組みについて

まず、再生可能エネルギー導入の背景として、古くから石炭の生産を主要産業のひとつとしていた唐津市では、国のエネルギー政策の転換後も、火力発電所や水力発電所が存する自治体、原子力発電所の隣接自治体として、エネルギー産業に深く関わり、鉄道などの基盤整備も進み、まちの経済も発展してきたが、平成23年3月11日に東日本大震災に伴う原子力発電所の事故が発生したのを受け、唐津市でも自然豊かな再生可能エネルギーの導入の推進が図られた。平成24年6月には、低炭素社会づくりの推進、産業の創出、環境負荷軽減、健康で文化的な生活に資する「唐津市再生可能エネルギーの導入等による低炭素社会づくりの推進に関する条例」が策定され、平成25年6月には、先進的チャレンジフィールド唐津市の確立、エネルギー産業の隆盛、人材育成・地域間交流を目標とした「唐津市再生可能エネルギー総合計画」が策定された。

再生可能エネルギー導入に関する主な取り組みとして、唐津市地域エネルギー推進戦略会議が開催。委員を学識経験者、唐津市内業者、国、県、市他とし、エネルギーの切り口から現在の問題点や疑問点を洗い出し、エネルギーそのもののあり方や地域産業育成などトータルデザインをサポートする内容で、年に2～3回程度開催している。具体的には、

### トータルコーディネート関連

- ・地域のポテンシャルを活かした地域づくり
- ・エネルギーバランス
- ・現状と課題に関する解決策の提案
- ・市内業者の経済活性化と産業育成

### エネルギー計画関連

- ・再生可能エネルギー総合計画の修正・追記等
- ・進捗状況調査
- ・計画に応じた唐津市予算への助言
- ・国の補助メニュー等検討

### 水素関連

- ・ステーション設置場所の選定
- ・ステーションの種類選定（オンサイト・オフサイト）
- ・燃料電池の普及促進
- ・市内業者の産業参入可能性

### バイオマス関連

- ・バイオマス利活用の仕組みと課題
- ・燃料の安定供給のためにどうすべきか
- ・下水道バイオマス事業化可能性
- ・地域社会への波及効果（産業の可能性）

実際の再生可能エネルギー導入に関する取り組みとして、

太陽光発電関連では、唐津市が所有する私有地などで、メガソーラー設置運営事業者の誘致を進めるほか、公共施設の建替えに併せて、太陽光パネルを導入。風力発電関連では、唐津市内の26基の風車が東松浦半島へ集中。うち、3セク1基、民間25基 37,630kw。第3セクターの風車が平成21年度に「新エネルギー百選」に選ばれる。他に、農山漁村再生可

能エネルギー法の適用や佐賀県海洋エネルギー産業クラスター研究会の設立。また新たな取り組みとして、レンズ風車の導入の推進。(地域へのレンズ風車の有効性を検証する九州大学との共同研究) バイオマス発電事業では、市有地(鴻ノ巣)売却に伴うバイオマス発電所の誘致(平成27年度)(発電規模25MW約5万世帯分、平成35年度運転開始予定)、下水道バイオマス事業化推進協議会発足(平成27年度)(衛生処理場(し尿)及び地域バイオマス(汚泥、食品残渣等)を一括して、下水道処理場で受け入れることが可能かどうかを検討。クリーンエネルギー自動車分野では、官民カーシェアリング事業(平成23年度から5カ年事業)を展開。平日は市役所が公用車として利用し、休日は観光客等がレンタカーとして利用。また、電気自動車用急速充電器を設置(平成26年度)

その他として、農業用灌漑ダムでの小水力発電や九州経済産業局、九州大学へ職員を1名ずつ派遣し人材の育成を図っている、また、毎年年間1~2回程度、再生可能エネルギー導入セミナーを開催している。更に平成29年度から、「唐津市再生可能エネルギー総合計画」に基づき、エネルギーの循環型社会を目指すため、地産地消のエネルギー需給構造を構築し、更なる低炭素社会の構築の推進するために地域エネルギー創出事業を開始した。目標として平成31年度7月には地域エネルギー会社設立。10月には営業開始の予定である。唐津市では、以上の様々な戦略を進めることにより、総合戦略に掲げる、低炭素社会の構築の推進を目的に政策を進めており、その目的を達成するためには、再生可能エネルギーの導入量を増加させることが不可欠であるとの事で、戦略会議においては、数値的な目標をもって取り組んでいくことで確認しており、各電源ごとに地域のポテンシャルを活かした政策が必要となるが、2030年の目標値を再エネ自給率約22%に設定しているとの事だった。唐津市の再生可能エネルギー等の導入の取り組みについての所感だが、基本方針に基づく施策が強力かつ実効性を以って推進されていることに驚愕したとともに、唐津市再生可能エネルギー総合計画では、目標、戦略、可能性、将来像等を明確に打ち出し各種事業展開していることや、唐津市地域エネルギー推進戦略会議の委員構成で見られるように、市内業者、国、県等などの各団体等としっかり連携が図れているからこそ様々な事業展開ができるのだと感じた。本市も唐津市の先進的な取り組みを学び実効性の伴う事業展開をするべきだと感じた。





唐津市 政策部 市政戦略課  
新エネルギー対策係(兼)企画政策係

係長 小 田 信 也

〒847-8511 佐賀県唐津市西城内1番1号

電話番号 0955-72-9207

FAX番号 0955-72-9180

URL <http://www.city.karatsu.lg.jp/>

E-mail: [REDACTED]



唐津市政策部市政戦略課企画政策係  
兼 シティプロデュース室

副 島 幸 子

〒847-8511 佐賀県唐津市西城内1番1号 電話 0955-72-9207

FAX 0955-72-9180

URL <http://www.city.karatsu.lg.jp/>



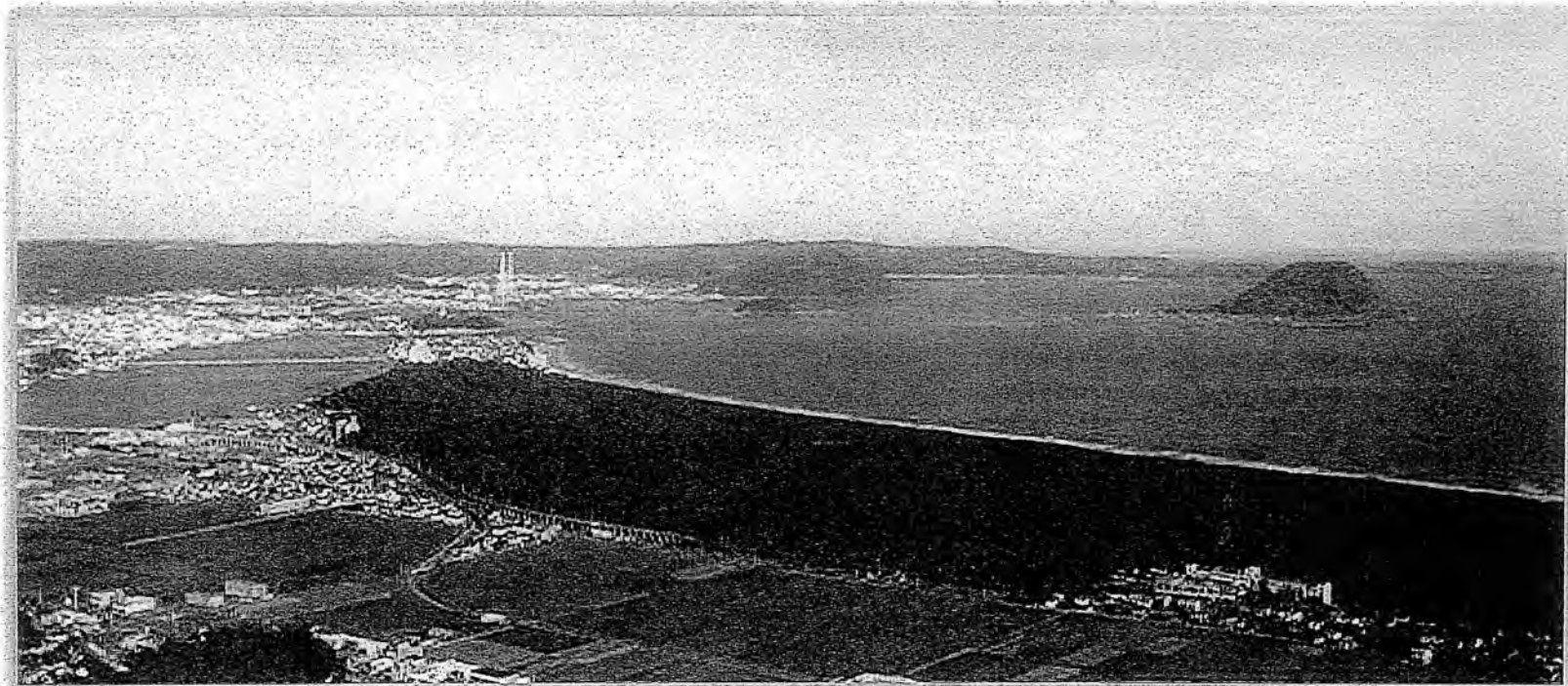
[REDACTED]



## 福島県郡山市議会行政視察説明資料

### 「唐津市の再生可能エネルギー導入の取り組みについて」

- 日時:平成30年10月18日(木)
- 場所:唐津市役所 第3委員会室



唐津市政策部市政戦略課

志翔会行政調査報告書  
議会 ICT 化について（佐賀市）

場所：佐賀市議会会議室

日時：平成 30 年 10 月 19 日(金)

平成 30 年 10 月 16 日、佐賀市議会の議会 ICT 化についての調査が佐賀市議会会議室にて行われた。最初に議会事務局長の増田氏の挨拶の後、今回の調査の団長である志翔会副会長である塩田義智議員の挨拶の後、議会事務局職員の林田氏から議会 ICT 化についての説明を受けた。

一番詳しい議会事務局の担当課長が東京出張により不在のため、代わりということで議会事務局職員の林田氏からの説明であった。まず、佐賀市議会では、本会議のテレビ中継、本会議のインターネット動画配信、議会単独ホームページの構築・運用、市政概要の電子化、議員履歴システムの導入・運用という ICT 化を平成 26 年までに実施していたとのことだった。その後、平成 26 年 2 月議会運営等改革検討会から「議会の ICT 化」に関する答申を受け、議会 ICT 推進基本計画を立案し、推進基本計画に沿って議会の ICT の導入をすすめてきたとのことであった。とりあえず出来ることからはじめようということで漸進的な導入であったとのことだった。具体的には、タブレット端末の導入、ペーパーレス会議システム、議会棟内の Wi-Fi 環境の整備を実施したとのことであった。

タブレット端末の導入効果として経費と紙使用量の削減については、経費としては年間 343 万 8 千円、紙使用量としては年間 23 万 6 千枚が削減されたとのことであった。さらに印刷に係る時間、議員への連絡にかかる時間も削減され、議会事務局職員の働き方改革に大きく貢献するものであると感じた。

本市議会では現在、議会改革特別委員会で先行して導入している議会の ICT 活用の良い部分はできる限り即時に導入し、日本の地方議会の ICT 推進議会のトップに追いつく心構えで導入を検討しており、今回佐賀市議会の調査で学んだタブレット使用要綱、機器契約のプロポーザル等の方法については参考になったので、良い点はどんどん取り入れていきたいと感じた。





佐賀市議会事務局

局長

増田 耕 輔

〒840-8501 佐賀市栄町1番1号  
TEL 0952-40-7310  
FAX 0952-25-5407

E-mail



佐賀市議会事務局  
議会総務課



林 田 龍 典

Hayashida Tatsunori

〒840-8501 佐賀市栄町1番1号  
TEL 0952-40-7312  
FAX 0952-25-5407  
URL <http://sagashi-gikai.gijiroku.com/>  
E-mail



# 佐賀市議会 ICT 推進基本計画

## 目次

### 序章 計画策定にあたって

#### 第1章 総論

- 1 計画策定の背景
- 2 計画策定の目的

#### 第2章 基本的な考え方

(主要指針)

- ・ OPEN (1) 議会情報の提供・意見集約 (広報・広聴)
- ・ PLAY (2) 議会活動における ICT 化の推進
- ・ CHANGE (3) 会議等、事務の合理化・効率化

#### 第3章 事業計画・事業の展開

- 1 市民との情報共有の推進
- 2 市民参加による議会運営
- 3 議会内のペーパーレス化の促進
- 4 機器及びシステムの構築
- 5 議場等の環境整備
- 6 セキュリティ対策と更新計画
- 7 財源措置
- 8 研修等

OH30. 2月定例会からペーパーレス化

諸報告
提案理由
議事日程
審査報告書
委員研究会資料
意見書案・決議案

OH30. 6月定例会からペーパーレス化

意見答申書
一般質問項目一覧
議案質疑項目一覧
常任委員会開催通知（先議含む）
常任委員会付託区分表（先議含む）
特別委員会設置に関する動議
特別委員会の開催について（通知）（正副委員長互選）
委員会委員表（議運、常任、特別）
一部事務組合等議会議員一覧

諸資料	法人の経営状況を説明する書類（土地開発公社、文化振興財団、体育協会等）
	教育委員会評価結果報告書
	請願文書表（請願の要旨含む）
	議席表
	陳情、要望書等
	出納検査の結果に関する報告（一般会計、企業会計）（毎月）
	監査結果報告書
	住民監査請求
常任委員会	常任委員会審査日程
	附帯決議（案）、理由・背景
	連合審査座席表
	合同研究会座席表
	議会報告会・市民との意見交換会で出された意見質問と対応内容
	議会報告会 執行部からの回答
継続審査申出書（案）	

OH30. 9月定例会からペーパーレス化

議会運営委員会の開催について（通知）（開会前、閉会前）
議案勉強会の日程について（通知）
招集告示
議会定例会招集告知
定例会案件一覧
議案送付文
議案の早期議決について（依頼）
一般質問項目一覧（速報版）
議案質疑項目一覧（速報版）

代表者	経理責任者	起案者

会派名 志翔会

# 支出調書

区分	事由	費目				金額	小計
1	調査研究費	交通費		旅費		自動車燃料費	
		資料作成費		調査委託費		振込料	
2	研修費	会場費		講師謝金		出席者負担金・会費	30000
	地方議員研究会主催研修会 受講料・振込料・旅費	交通費		旅費	51540	自動車燃料費	
		資料作成費		食糧費		振込料	216
3	広報費	会場費		交通費		自動車燃料費	
		資料作成費		広報誌(紙)		報告書等印刷費	
		送料(折込料含む)		ウェブページ掲載代		茶菓子代	
		振込料					
4	広聴費	会場費		交通費		自動車燃料費	
		資料作成費		茶菓子代		振込料	
5	要請・陳情活動費	交通費		旅費		自動車燃料費	
		資料作成費		振込料			
6	会議費	会場費		交通費		自動車燃料費	
		資料作成費		振込料			
7	資料作成費	印刷製本費		翻訳料		筆耕料	
		振込料					
8	資料購入費	法規追録代		参考図書代		新聞(日刊紙)購読料	
		雑誌等購読料		有料データベース等利用料		振込料	
9	人件費	賃金		社会保険料等		振込料	
10	事務所費	備品購入費		事務機器等リース代		消耗品等事務費	
		印刷代		振込料		配送手数料	
11	通信運搬・自動車燃料費	電話料等(按分)		郵便料等		自動車燃料費(按分)	
		その他					
使用者	森合秀行 (印)	支出年月日	H30年10月1日	現金出納簿 支出番号	29	合計	81,756 円

支出明細書兼支出証明書

支出番号 29

区 分				※該当する区分に○印	費 目 名
1 調査研究費	② 研修費	3 広報費	4 広聴費		出席者負担金 会費 ※該当する支出費目を記入
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費		
10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費(郵便料等)				
支出目的 (支出事由)	地方議員研究会主催 研究会 受講料				
内 容	公会計の徹底理解 基本の分析・活用 共 H30年 10月11日(木)				
支出年月日	支 出 先		支 出 金 額		
H30年 10月 1日	(社) 地方議員研究会		30000 円		
上記のとおり支出します。					
議員氏名 森合秀行 (印)					

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

ご利用明細票

お取扱日	店番	お取引内容
30-10-01	82445	カート送金
記号	番号	
取扱番号	お取引金額	
N070	*30,000	
楽天銀行 第二営業支店 普通 7520919 シャ)チホウキ インケンキユウカイ		
送金料金 *216円 振込予定日 30-10-01 モリアイ ヒデ ユキ		

ご利用いただきましてありがとうございました。  
ゆうちょ銀行

ご利用明細票

お取扱日	店番	お取引内容
30-10-01	82445	カート送金
記号	番号	
取扱番号	お取引金額	
N070	*30,000	
楽天銀行 第二営業支店 普通 7520919 シャ)チホウキ インケンキユウカイ		
送金料金 *216円 振込予定日 30-10-01 モリアイ ヒデ ユキ		

ご利用いただきましてありがとうございました。  
ゆうちょ銀行

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。  
※欄内に貼付できない場合は、別記第11号様式「領収書等整理票」に貼付してください。



# 地 方 議 員 研 究 会

※当社類似名称を名乗る企業、団体から案内チラシが届くととの相談が寄せられておりますが、当社とは全く関係ございません。  
テーマ、チラシレイアウト等同じ悪質な団体もございますので、お間違いのないようにくれぐれもご注意ください。

2018年9月～11月

## 研 修 会 の ご 案 内

経験豊富な実務家の講師陣による研修で  
役所を動かす議員活動を支援します

「参加しなくても配布資料と講演収録音声データを送付する」  
サービスを開始しました!!

ご希望の方は、申込書のチェックボックスへチェックください。  
※高音質は保証いたしかねます。参加者には音声データは提供していません。

### 受講料

1講座 15,000円(税込)

※10周年記念特別セミナーのみ1講座5,000円(税込)

お申込み後、事務局から折り返し「受講確認書」を  
一両日中にFAXまたはメールにて送付します。  
「受講確認書」に従って、事前に口座へお振込みください。

※当社類似名称を名乗る企業にご注意ください。

### お問合せ

地 方 議 員 研 究 会

〒532-0004 大阪市淀川区西宮原2丁目6-16-639

### お申込み

「FAX申込書」に必要事項を記入の上、  
FAXでお申込みください。  
メールでも受け付けています。

※キャンセルは、7日前までにご連絡ください。

TEL. 06-7878-6297

FAX. 06-7878-6308

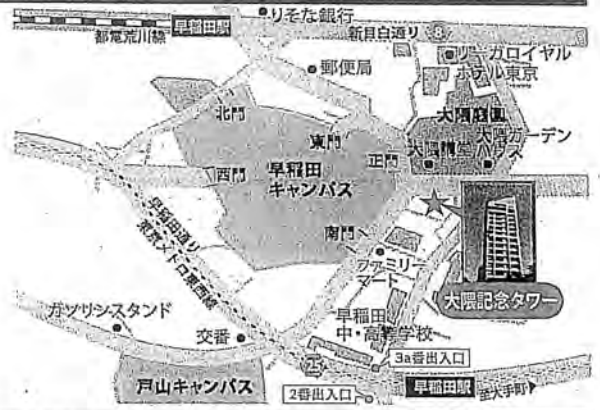
メール. mail@chihogiken.jp

## in 早稲田

### 早稲田大学大隈記念タワー

〒162-0041 東京都新宿区早稲田鶴巻516-1  
早稲田大学 早稲田キャンパス26号館  
大隈記念タワー 11階1102号室

- ▶東京メトロ東西線 早稲田駅  
2または3a出口より 徒歩5分



## in 名古屋

### 名古屋ダイヤビルディング 1号館3階

〒450-0002 名古屋市中村区名駅三丁目16番22号

- ▶名古屋駅桜通り口より 徒歩3分
- ▶地下鉄出口2・3番 徒歩2分/ユニモール2番出口より 徒歩2分



## in 京都

### メルパルク京都

〒600-8216 京都市下京区東洞院通  
七条下ル東塩小路町676番13

- ▶JR京都駅(烏丸中央口)より 徒歩1分



## in 大阪

### 新大阪丸ビル別館

〒533-0033 大阪府大阪市東淀川区  
東中島1-18-22 丸ビル別館

- ▶JR新大阪駅東口より 徒歩2分
- ▶地下鉄御堂筋線・新大阪駅 ⑤⑥番出口より 徒歩8分

近隣に「本館」や「新館」もございますが、会場は「別館」です。お間違えのないようお越しください。 京都・神戸まで約 0分



## in 博多

### リファレンス駅東ビル

〒812-0013 福岡市博多区  
博多駅東1丁目16-14

- ▶博多駅 筑紫口より 徒歩4分

博多スターレーン方面へ向かい、お弁当「HOT TO MOTTO」角を右折。左側ガラス貼りのビル。(1階コインパーキング)





お名前 (フリガナ) 森 裕之 氏 ..... 貴議会名 郡山市議会 ( 1 期目 )

電話番号 ( 024 ) 953 - 9885 FAX番号 ( 024 ) 953 - 7885

領収証宛名 ご本人様名 ・ その他 ( )

当日不参加の場合はチェックください  当日不参加 (資料、USB音声データ、領収証 郵送希望)  
音声データの無断転載等はしないことに同意して申込みます

※より詳しいご案内をご希望の方は、お気軽にお問合せください。

下記参加される講座にチェックボックスへ  チェックください。(1講座15,000円)

**あなたのまちの本当の財政状況を知る** in東京

講師 森 裕之氏 (立命館大学政策科学部 教授、博士)

9月27日(木)	10:00~12:30	<input type="checkbox"/> 決算状況 歳入	14:00~16:30	<input type="checkbox"/> 決算状況 歳出
9月28日(金)	10:00~12:30	<input type="checkbox"/> 決算状況 財政収支	14:00~16:30	<input type="checkbox"/> 決算状況 財政指標

**自治体決算の基本と審査のポイント** in大阪

講師 稲沢 克祐氏 (関西学院大学専門職大学院経営戦略研究科 会計専門職専攻 教授 博士)

10月4日(木)	10:00~12:30	<input checked="" type="checkbox"/> 決算の意義と決算書の見方	14:00~16:30	<input checked="" type="checkbox"/> 決算審査の新しいアプローチ
----------	-------------	--	-------------	---

**財政課長、財政部長経験者が語る 財政の質問のポイント** in名古屋

講師 財政 太郎さん(仮名) (現職公務員、元財政課長、元財政部長、元会計管理者)

10月10日(水)	10:00~12:30	<input type="checkbox"/> 議員が知っておくべき財政の話 基礎編1	14:00~16:30	<input type="checkbox"/> 議員が知っておくべき財政の話 基礎編2
-----------	-------------	--	-------------	--

**公会計の徹底理解 基本から分析・活用まで** in名古屋

講師 稲沢 克祐氏 (関西学院大学専門職大学院経営戦略研究科 会計専門職専攻 教授 博士)

10月11日(木)	10:00~12:30	<input checked="" type="checkbox"/> 財務書類の読み方を理解する	14:00~16:30	<input checked="" type="checkbox"/> 財務書類の分析と活用、決算審査・予算審議における活用方法を理解する
-----------	-------------	---	-------------	---

**立地適正化計画と地域公共交通網形成計画の整合性セミナー** in名古屋

講師 井原 雄人氏 (早稲田大学スマート社会技術融合研究機構 電動車両研究所 客員主任研究員)

10月12日(金)	10:00~12:30	<input type="checkbox"/> 立地適正化計画について	14:00~16:30	<input type="checkbox"/> 地域公共交通網形成計画について
-----------	-------------	--------------------------------------	-------------	--

**早稲田大学環境総合研究センター×地方議員研究会 共催セミナー** in早稲田大学大隈記念タワー

講師 岡田 久典氏 (早稲田大学環境総合研究センター 上級研究員)  
 講師 日高 正人氏 (早稲田大学 環境総合研究センター 招聘研究員、(株)価値創造マネジメントセンター 代表取締役)  
 講師 永井 祐二氏 (早稲田大学環境総合研究センター 研究院准教授) 講師 吉田 雄人氏 (早稲田大学環境総合研究センター 招聘研究員、前横須賀市長)  
 講師 井原 雄人氏 (株式会社早稲田大学アカデミックソリューション 社会連携企画部 主幹研究員、早稲田大学環境総合研究センター 招聘研究員)

10月16日(火)	講師: 岡田 久典氏	10:00~12:30	<input type="checkbox"/> 自然エネルギーを活用した地域づくり	講師: 日高 正人氏	14:00~16:30	<input type="checkbox"/> 自治体施設マネジメント(財政と住民満足の両立)
10月17日(水)	講師: 永井 祐二氏	10:00~12:30	<input type="checkbox"/> 小さな地域の経済循環構築の実例	講師: 岡田 久典氏、永井 祐二氏	14:00~16:30	<input type="checkbox"/> SDGs、大学の上手な使い方
10月18日(木)	講師: 吉田 雄人氏	10:00~12:30	<input type="checkbox"/> 人口減少社会における発想の転換	講師: 岡田 久典氏	14:00~16:30	<input type="checkbox"/> 地方創生、空き家対策
10月19日(金)	講師: 井原 雄人氏	10:00~12:30	<input type="checkbox"/> 立地適正化計画と地域公共交通網形成計画の整合	講師: 井原 雄人氏	14:00~16:30	<input type="checkbox"/> 地域公共交通による新しいコミュニティづくり

出張（調査等）申請書兼旅費請求書

支出番号 29

会 派 会 長 様


申請代表者氏名 森合秀行 

下記の用務により出張（調査等）したいので申請するとともに、旅費を請求いたします。

記

請求金額	51,540 円（1人あたり 51,540 円） ※別紙、旅費計算書のとおり	
目的	地方議員研究会主催 研修会 参加のため	
用務先	名古屋ダイビルディング	
内容	公会計の徹底理解 基本から分析活用 10/11(木) 10:00~12:30. 14:00~16:30. 関西学院大学専門職大学院 経営戦略研究科 会計専門職専攻 教授 稲沢克祐氏	
期間	H30 年 10 月 <del>15</del> 日 ~ H30 年 10 月 <del>14</del> 日 (0 泊 / 1 日)	
行程	別紙 行程表の通り	
出張(調査等)者氏名	・ 森合秀行	・
	・	・
	・	・
	・	・
特記事項		

上記のとおり出張（調査等）を許可します。

会 派 会 長	経 理 責 任 者		受 理 日	H30 年 10 月 / 日
			許 可 日	H30 年 10 月 / 日
			支 出 日	H30 年 10 月 / 日

上記金額を受領しました。

H30 年 10 月 / 日

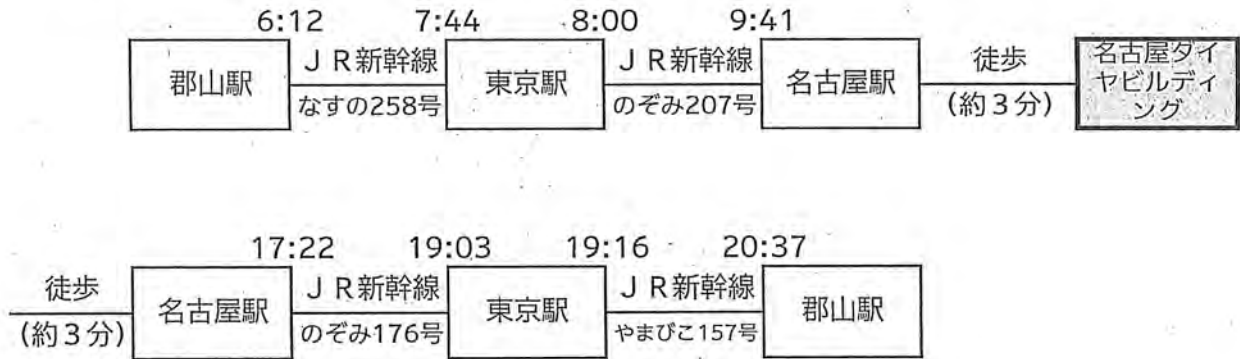
申請代表者氏名 森合秀行 



平成30年度 志翔会行政調査行程表

1 行程

□平成30年10月11日(木)



2 人員 1名  
森合 秀行 議員

3 内容

【地方議員研究会主催研修会】

公会計の徹底理解 基本から分析・活用まで  
平成30年10月11日(木)

○10:00~12:30

財務書類の読み方を理解する

○14:00~16:30

財務書類の分析と活用、決算審査・予算審議における  
活用方法を理解する

4 連絡先

○地方議員研究会

〒532-0004 大阪市淀川区西宮原2丁目6-16-639

TEL 06-7878-6297

FAX 06-7878-6308

# 行政調査旅費計算書

会 派 名 : 志翔会

参加議員 : 森合 秀行

日 程 : 平成30年10月11日 (木)

行 先 : 名古屋ダイヤビルディング (愛知県名古屋市中村区名駅三丁目16番22号)

10月11日 (木)	郡 山 駅	(新幹線) 京 駅	(新幹線) 名 古 屋 駅	(新幹線) 京 駅	(新幹線) 郡 山 駅					
	226.7	366.0	366.0	226.7						
運 賃	9,290		9,290							18,580
急行料金	3,680	4,100	4,100	3,680						15,560
グリーン	3,090	4,110	4,110	3,090						14,400
実 費										0

運 賃										0
急行料金										0
グリーン										0
実 費										0

運 賃										0
急行料金										0
グリーン										0
実 費										0

交通費	48,540		48,540	
日 当	3,000 ×	1日 =	3,000	
宿泊料	14,800 ×	泊 =	0	
合 計			51,540円	× 1人 = <u>51,540円</u>


出張（調査等）報告書兼旅費精算書

支出番号 29

会派会長様

下記のとおり出張（調査等）したので報告するとともに、受領した旅費を精算（返納）いたします。

出張（調査等）議員名



・ 森合 秀行		・	ⓐ
・	ⓐ	・	ⓐ
・	ⓐ	・	ⓐ
・	ⓐ	・	ⓐ
・	ⓐ	・	ⓐ
・	ⓐ	・	ⓐ

記

日帰り

期 間	H30年 10月 11日 ~ H30年 10月 11日 (泊1日)					
目 的	地方議員研究会主催研修会参加のため 「公会計の徹底理解-基幹から分析活用まで」 講師：稲沢克祐 慶西学院大学 教授					
用 務 先	名古屋ビルディング（名古屋市）					
行 程	別紙行程表のとおり					
内容及び成果	別紙報告書の通り					
旅費精算	受領額	5,540 円	精算額	5,540 円	返納額	0 円

上記のとおり出張（調査等）の内容を確認するとともに、精算を受けました。

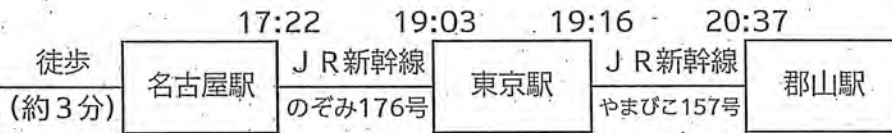
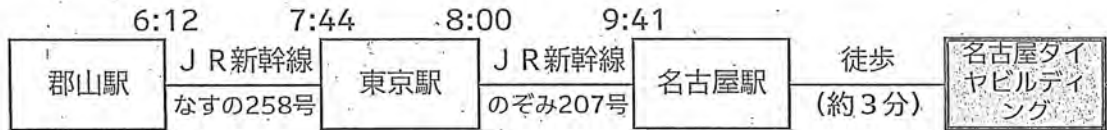
会派会長	経理責任者		受 理 日	H30年10月25日
			確 認 日	H30年10月25日
			精 算 日	H30年10月25日

※添付書類：行程表、調査等先説明資料、要請・陳情書（写）、調査等先の名刺、写真、成果報告書他

平成30年度 志翔会行政調査行程表

1 行程

□平成30年10月11日(木)



2 人員 1名  
森合 秀行 議員

3 内容

【地方議員研究会主催研修会】

公会計の徹底理解 基本から分析・活用まで  
平成30年10月11日(木)

○10:00~12:30

財務書類の読み方を理解する

○14:00~16:30

財務書類の分析と活用、決算審査・予算審議における  
活用方法を理解する

4 連絡先

○地方議員研究会

〒532-0004 大阪市淀川区西宮原2丁目6-16-639

TEL 06-7878-6297

FAX 06-7878-6308



志翔会 研修報告書  
地方議員研究会主催研修会  
「財務書類の読み方を理解する」

「財務書類の分析と活用、決算審査・予算審議における活用法方法を理解する」

日時：平成30年10月11日(木)10～12時半、14～16時半

会場：名古屋ダイヤビルディング

地方議員研究会主催研修会が10月11日(木)に名古屋市にある名古屋ダイヤビルディングで行われた。講師は、関西学院大学専門職大学院経営戦略科教授の稲沢克祐教授だ。稲沢教授は、東北大学大学院を卒業後、群馬県庁で長年財政部局を中心にキャリアを重ね、いつのまにか予算編成等といった財政のエキスパートになっていたとのことだった。その後、イギリスへの自治体関係機関での交流派遣で、イギリスの自治体の財務諸表をみたことがきっかけで、財政学の研究をされ、その後、稲沢教授は関西学院大学等の学術機関を拠点に研究の道に進まれ、名古屋市の事業評価システムの確立、秩父市の公会計制度改革等自治体の会計制度改革に大きな貢献をなされたとのことだった。

午前に行われたでは「財務書類の読み方を理解する」では、決算審査が法定4書類(歳入歳出決算書、歳入歳出事項別明細書、実質収支に関する調書、財産に関する調書)によって進められていくことは不変としながらも、21世紀に入り、自治体財政の環境の変化についての指摘があり、具体的にはバランスシートなどの企業会計的手法の導入による地方公会計改革、自治体財政を4つの指標(健全化判断比率)から分析・統制していく自治体税制健全化法についての具体的な説明を受け午前の部は終了した。

次に午後から行われた、「財務書類の分析と活用、決算審査・予算審議における活用法方法を理解する」では、午前中の解説の続きと補足をした上で、行財政改革の検証、予算編成との連動(予算審議、決算市議のあり方について)、公共施設等総合管理計画についての説明を受けた。また最後に、財政状況資料集や決算カードをみながら自分の自治体の財政状況がどうあるかといった解説を受けた。午前、午後を通して感じたのは非常に財政は奥が深く、また最近では民間的な手法も導入しながらの分析・検証が取り入れられており、日々議員も謙虚に学習し続けていかなくてはならないということを感じた研修だった。

## 序 行政経営改革の背景：地方自治体の環境変化

### 1 平成26年4月～9月までの動き

#### (1) 平成26年4月22日

総務省：公共施設等総合管理計画の策定を要請

- インフラ長寿命化計画の地方自治体版
- 「今後30年程度の人口推計を基にした計画」策定

#### (2) 平成26年4月30日

総務省：地方公会計改革における「統一的な基準」の提示

- 地方公会計改革の目的：資産債務改革の進捗を図ること
- 公共施設等総合管理計画との連携を要請

平成26年5月8日

日本創生会議：「提言 ストップ「人口急減社会」 - 国民の「希望出生率」

の実現、地方中枢拠点都市圏の創生 -」 消滅可能性自治体  
豊島区・池袋

## 2 地方自治体におけるストックサイクル(ヒト、モノ、カネ)の変化

### (1) ヒト：人口減少、高齢社会

【ある基礎的自治体の例】

- 総人口：84,890人(1959年) ⇒ 69,386人(2009年) 8割
- 児童生徒数：17,789人(1960年) ⇒ 5,886人(2009年) 1/3
- 65歳以上：18,337人(2011年) 高齢化率26・7%【国 23.2%】

【将来人口推計】

- 将来人口の減少：2050年までに1億人を下回る
- 人口が半減以上する地点が66%、うち2割は無居住化
- 生産年齢人口(15～64歳)+年少人口：60%前後、老年人口：40%前後
- 都市部における独居高齢者世帯数の急増

### (2) モノ：道路や橋、施設も高齢化する

(1) 【ある基礎的自治体の例】

- 公共施設の延床面積 28万3千㎡(人口一人当たり4.07㎡) 【国 3.21㎡】
- ⇒ 将来人口が減少、公共施設の床面積は大きいまま、老朽化してきた場合は？
- ⇒ 今後、40年間で、約1060億円の更新費用が必要(年間：26.5億円)
- ⇒ 平成17年から21年までの公共施設関係普通建設事業費：年間19.9億円

支出明細書兼支出証明書

支出番号 29

区 分				※該当する区分に○印	費 目 名
1 調査研究費	② 研修費	3 広報費	4 広聴費		振込料
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費		
10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費(郵便料等)				
支出目的 (支出事由)					※該当する支出費目を記入
地方議員研究会主催研究会 後講料の振込料					
内 容					
公会計の徹底理解 基本から分析・活用まで H30年 10月11日(木)					
支出年月日	支 出 先		支 出 金 額		
H30年10月1日	ゆうちょ銀行		216 円		
上記のとおり支出します。					
議員氏名 森合秀行 					

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

コピー

ご利用明細票

お取扱日	店番	お取引内容
30-10-01	82445	カート送金
記号	番号	
取扱番号	お取引金額	
N070	*30,000	
	残高	
楽天銀行 第二営業支店 普通 7520919 シヤ)チホウキ インケンキユウカイ		
送金料金 *216円		
振込予定日 30-10-01		
モリアイ ヒデユキ		

ご利用いただきましてありがとうございました。

ゆうちょ銀行

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

※欄内に貼付できない場合は、別記第11号様式「領収書等整理票」に貼付してください。